

佐渡地域振興局健康福祉環境部

モデル園：双葉保育園（佐渡市）

実施期間：平成21年10月26日～平成22年3月5日

協力団体等：佐渡市、佐渡市健康推進協議会、新潟県歯科保健協会、歯科衛生士

お口げんき体操ワン・ツー・スリー

対象：4・5歳児（38人）

○実施してみても



パタカラの歌

「パタカラの歌」をみんな覚えてられるように、大きな紙に歌詞と絵を描いたものを黒板に掲示しました。

事業の実施前（H21年4月）から取り組んでいたようで、みんな上手に楽しんでやっていました。「パタカラの歌」もみんな覚えて、大きな声でノリノリで歌っていました。（一部独自のアレンジも！）



お口げんき体操をしています

よく^か噛んで食べるための習慣を定着する取組

対象：4・5歳児（38人）

○取組内容○

給食前に「噛む^かことの効用」についてのお話

○実際に行ったこと○

給食前に歯科衛生士さんから噛む^かことの効用について、お話をしてもらいました。また、給食を一緒に食べながら、「一口30回噛んで^か食べようね」等声掛けすることで、よく噛んで^か食べることの意識付けを行いました。

日ごろから、栄養士さんの献立づくりの際には、よく噛んで^か食べることに配慮してメニューづくりが行われています。

○実施してみても

みんなで、楽しく一口30回を目標によく噛んで^か食べることができました。子どもたちに「噛む^かこと」の大切さを少しでも意識してもらえたかなと思います。

保育園の独自の取組

正しい歯のみがき方教室

対象：4・5歳児（38人）

○実際に行ったこと○

月1回、歯科衛生士さんによる正しい歯のみがき方指導を行いました。

「むし歯予防」や「よく噛んで食べることの重要性」について、紙芝居の読み聞かせを行いました。



歯科衛生士の正しい歯の磨き方教室

○実施してみた○

「ゴシゴシデンターマン」という楽しい音楽に合わせてのブラッシング指導は、子どもたちに大好評でした。また紙芝居も関心を持って聞いてもらえました。

新春食育ジャンボかるた大会

対象：4・5歳児（38人）

○実際に行ったこと○

遊びを通して、子どもたちに「食」への関心をもってもらいたいとの思いのもと、「新春食育ジャンボかるた大会」を実施しました。



○実施してみた○

ホールに所狭しと並べられた絵札！

読み札を読み終わると笛の合図で一斉にスタートして、絵札を探します。読み手には、地域の健康推進員さんに協力してもらい、みんなで楽しく「食育」について学ぶことができました。



食育ジャンボかるた大会

クッキング保育と食育支援

対象：4・5歳児

○実際に行ったこと○

スイートポテトやクッキーを作るクッキング保育を実施しました。

食育タペストリーを活用し、食育指導を行いました。

○実施してみて○

自分たちで収穫した作物を使ってのクッキングでは、食べ物大切さ、食べ物を作ってくれる人への感謝の気持ちを学びました。

食育タペストリー春夏秋冬を使っての指導では、食べ物の「旬」について、楽しみながら学ぶことができました。



スイートポテトづくり



クッキーづくり

事業全体を振り返って

子どもたちに対して、よく^か噛んで食べる習慣定着等望ましい食習慣の形成、歯や口の健康に関心を持つようになるきっかけづくりができたのではないかと思います。

今後は、家庭でも子どもの歯や口の健康をきっかけに親や祖父母等が自分たちの歯の健康づくりも併せて意識してもらい、お口の健康づくりの輪が広がっていけばいいなと思います。



パタカ測定